日本産業技術史学会第33回年会テーマセッション報告

「日本の工学教育と産学連携（第２回）」

2017年６月24日　於：名古屋工業大学

昨年に引き続いて「日本の工学教育と産学連携」のタイトルでテーマセッションを開催した。前回は沢井実氏の「軍官産学連携の戦前・戦中・戦後」で明治以来の産学連携について概観し，夏目賢一氏の「大学工学部教員と産学協同（1951–1969年）」で戦後期の工学部における産学連携について報告がなされた。今回は，昨年に触れることができなかった以下のテーマで報告をお願いした。

工学部の誕生――産学連携の一視点として――……馬渕浩一
戦後日本の産学連携――東大生研を中心に――……橋本毅彦